

開講科目名 Course	会計学特別研究1年（経営戦略論） / Research Studies
時間割コード Course Code	40213
開講所属 Course Offered by	会計学研究科博士前期課程 /
開始年度・学期 Start Year・Semester	2022年度 / Academic Year 前期
曜限 Day, Period	月 / Mon 1
開講区分 semester offered	通年 / .
単位数 Credits	4.0
学年 Year	1
主担当教員 Main Instructor	松井 義司
科目区分 Course Group	研究演習科目
教室 Classroom	6 4 C 演習室
講義形式 Lecture Style	演習科目
担当教員名 Instructor （担当教員所属名 Affiliation）	松井 義司（経営学部）
授業の目標	・ 1 年次：研究のテーマ・方法・理論的枠組みを検討し確立して行く。 ・ 2 年次：修士論文（または研究ノート）を執筆。
授業の概要	毎回の演習： ・ 1 年次：各自の研究に関連した論文・書籍、フィールドワークの調査結果を毎回の演習で報告する。 ・ 2 年次：各自が執筆できた部分の論文（研究ノート）を報告する。
評価方法	出席状況・報告内容から判断して評価。
教員の指導に従わない以外の事由による失格基準	通年の演習（30回）中、10回以上報告を行わない。
授業計画	毎回の演習では、各自が報告を行う。
テキスト	各自のテーマに合わせてテキストを決める。
参考書	『戦略サファリ（第2版）』ヘンリー・ミンツバーグなど、東洋経済新報社、2013年。 『経営戦略原論』琴坂将広、東洋経済新報社、2018年。
アクティブラーニング、ディスカッション、実習等	含まない
アクティブラーニング、ディスカッション、実習等の内容	ディスカッション形式で演習を行う。
実務経験のある担当教員による授業	該当しない
担当教員の实務経験を活かした授業の内容	教員は電機メーカーに勤務し、中東・ロシア・インドに駐在するなど、主に新興国の市場開発に従事して来た。実務と理論の両方の視点から論文指導を行いたい。
質問への対応方法	演習中に行う。
フィードバックの方法	毎回の発表についてフィードバックを行う。
予習・復習等、準備学習の内容及び時間	研究に関連した論文・参考文献やフィールドワークについて、毎回発表をするので、その準備を必ず行う。
使用言語	日本語
SDGs 17の目標（1～10）	
SDGs 17の目標（11～17）	
PROGリテラシーの要素	
PROGコンピテンシーの要素	